

職員の取り組みを共有する レポートミーティングを開催しました！

令和8年3月4日から6日までの3日間、当院にて「令和7年度レポートミーティング」を開催しました。本ミーティングは、職員が日々の診療や業務、研究活動などで得た成果を発表し、院内で共有することを目的としたものです。

期間中は、診療の質向上や業務改善、教育・研修の取り組みなど、多岐にわたる演題が発表され、活発な意見交換が行われました。部門の枠を越えた学びの場となり、医療の質をより高めるための多くの気づきが得られました。

当院では今後も、こうした取り組みを通じて、地域の皆さまに信頼される医療の提供に努めてまいります。



レポートミーティングにおいて、受賞された職員を紹介いたします。

受賞者と演題名の詳細は下表に示すとおりです。

日々の業務から生まれた成果が学術的に評価されたものであり、今後のさらなる活躍が期待されます。

	演題名	発表者
最優秀賞	業務改善～所持品の明確な把握に向けて～	倉本看護師
優秀賞	生成AIってゴイゴイスー！ ～効率的に論文が読める、勉強ができる、資料が作れる～	角臨床研究部長
	医療的ケアが必要な神経筋患者への退院支援	天野看護師
	AI Shizukaで業務改善	濱田事務助手
奨励賞	在宅で暮らす重症心身障がい児・家族への支援	中村文香看護師
	気管カニューレ予定外抜去防止に向けた気管カニューレの検討	川原副看護師長
	摂食拒否を呈した重度障害者に対する吸嚥反射を活かした経口摂取訓練の一例	廣瀬言語聴覚士
	重症心身障害児(者)への意思決定支援と術後管理にむけた取り組み	林副看護師長
院長賞	パーキンソン病における歩行能力評価とリハビリによる成果の検討	阪本理学療法士